

国際法の立場から見る

ウクライナをめぐる問題についての Web 討論会



立命館大学国際平和ミュージアムは切迫したウクライナをめぐる問題について、参加者とともに理解し、考えるために以下の Web 討論会を企画しました。ロシア軍の侵攻、ウクライナの人びとの激しい抵抗、多数の民間人犠牲者、国外へ逃れようとする多くの人々。2月以来、ニュースなどで連日取り上げられるようになったウクライナをめぐる問題について、本学の国際法の専門家による緊急討論会を開催します。

2022年3月30日(水) 16:00~17:00

形式：Zoom ウェビナー

討論者：吾郷真一（国際平和ミュージアム館長）ファシリテーター

西村智朗（国際関係学部教授）、薬師寺公夫（名誉教授）

越智萌（国際関係学部准教授）、徳川信治（法学部教授）

湯山智之（法学部教授）

お申込み：事前申込制、聴講無料

参加ご希望の方は **3/29（火）までに**、以下までお名前とご所属を明記し、**e-mail**にてお申込みください。折り返し、詳細な参加案内を送信させていただきます。

wp-event@st.ritsumeai.ac.jp

※取得した個人情報は本講座の案内にのみに使用します。

主催：立命館大学国際平和ミュージアム 平和教育・研究センター

〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1 TEL 075-465-8151 FAX 075-465-7899

（お問合せは、平日、月～金の 9：00～17：30 の間をお願いします。）